



第85回インシリコ・メガバンク研究会 「動物遺伝育種学分野における家畜 ゲノム情報の利用」

[日 時] 2018 **4.20** [金] 開演 16:30~18:00
[会 場] 東北メディカル・メガバンク棟3階 小会議室1

※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目の授業として振替可能なセミナーです。

演題 | 動物遺伝育種学分野における家畜ゲノム情報の利用

The use of genomic information in the field of Animal Breeding and Genetics

講師 | 上本吉伸 准教授

東北大学大学院農学研究科 資源生物科学専攻動物遺伝育種学分野)

動物遺伝育種学分野では、家畜集団について統計学的手法を用いた育種改良法を中心に研究を行っております。従来の家畜育種では、ゲノム情報が未知であったことから、個体間の血縁関係のみを頼りに遺伝的能力を予測してきました。近年、ゲノム情報が蓄積し比較的安価に利用できるようになったことから、ゲノム情報を活用した育種改良についても実施されてきております。家畜育種で利用するゲノム情報とは、対象形質に関して個体間差を生むゲノム上の変異（DNAマーカー）であり、特にSNPを対象としております。SNPを利用した遺伝的解析を実施する場合、家畜集団では集団構造や対象形質がヒト集団とは異なっていることから、家畜集団での情報を十分に活用したゲノム情報の活用が求められております。そこで、本講演では、家畜集団におけるゲノム情報の利用法について、ヒト集団での例と比較しながら紹介します。また、私がこれまでに行ってきた研究および今後の当分野での研究内容について紹介します。

世話人：Olivier Gervais 長崎 正朗

問合せ | 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
ゲノム解析部門 長崎研究室事務
TEL 022-273-6051/ E-mail nagalab-jimu@csmi.org

